



峰山学園保幼小中一貫教育だより

令和7年12月号

峰山学園事務局（峰山中学校内）TEL：0772-62-0359



教育目標

目指す子ども像

ふるさとを愛し、多様な人とながら学び、探究し続ける子どもの育成

○主体的に学び続ける子ども

○人を思いやり仲間と共に高め合える子ども

○粘り強く挑戦し続ける子ども

授業&部活動体験実施！

4月からの中学校生活をスムーズに始めることができるよう、6年生が中学校で部活動体験と授業体験を行いました。国語、数学、社会、理科、英語の5教科に分かれ、中学校の先生による授業を受けました。他校の児童とグループになり、自己紹介をしたり、一緒に活動したりするうちに、どんどん和やかな雰囲気となり、うちとけた表情で接する様子が見られました。

英語で自己紹介

グループで百人一首



部活動体験は、各々が希望する部活動を体験しました。雨のため、グラウンドでの活動ができなかったが、中学生がメニューを工夫し楽しく活動する姿が見られました。



峰山学園運営協議会開催！

11月12日に第2回峰山学園運営協議会を実施しました。前半は事務局からの上半期の活動状況報告、後半はグループ協議を行いました。京丹後市の未来を担う子どもたちを育てるために「地域と子どもがどうつながっていけばよいのか、そのためにできることは何か」をテーマに協議しました。“新コミュニティの取組の中で考えておられること”や“子どもたちの力を発揮できる場を既存の取組の中で考えていければよい”等、たくさんの意見が出され充実した協議となりました。



あいさつ運動でつながりづくり

6月に実施した小中合同あいさつ運動第2弾を11月4日、11日に行いました。小学校は新児童会役員が中学校生徒会とともに活動しました。懐かしい顔に会い、子どもたちはハイタッチをしたり、足をとめ話をしたりして和やかな表情を見せていました。学園としてのつながりを感じられる温かな取組となりました。



峰山小で教職員研修会

11月19日に峰山小学校で峰山学園の全教職員が集う研修会を開催しました。すべての学級の授業が公開され、子どもたちが仲間と協力しながら主体的に学ぶ姿を参観することができました。参観後の全体会では、峰山小の取組や講演から、子ども主体の授業づくりについて考える大変有意義な研修会となりました。

授業参観の様子



全体会の様子



大野氏による講演「主体的・対話的で深い学びを実現する探究的な学び」の様子



ワークショップで対話する教職員

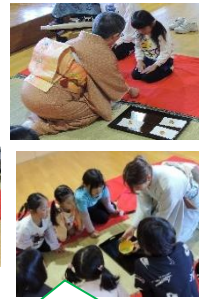
保育・教育活動の様子紹介

こども園では、お茶会やマリンバの演奏会等、芸術や文化の秋にふさわしい行事が行われました。初めての体験に子どもたちは、食い入るように見たり聞いたりしていました。

峰山こども園



掛け軸やお花についての話を静かに聞く子どもたち



お茶会「体験の様子

「おいしい!」と言って最後まで上手に飲み切る子どもたちがたくさんいました。



楽しみにしていた遠足。天橋立で楽しみました。

ゆうかり子ども園



泡立つお茶に興味津々

「マリンバ演奏会」の様子



子どもたちが打楽器と一緒に演奏。とても楽しそうでした。



「ディズニーメドレー」や「さんば」などを演奏

迫力のあるマリンバのサウンドに会場中が引き込まれました。

小学校では、保護者や地域の方も招き、学習発表会やフェスティバルが開催されました。これまでの取組の成果を披露するため、一生懸命に頑張る子どもたちの姿は、参観している私たちを楽しませたり、感動させたりしてくれました。

峰山小

パレード担当がハロウィンの衣装に身を包み踊りを披露



工作コーナー担当が、お客さんにプラバンの作り方を指南中



ノリノリでダンスやアクロバットを披露

しんざん小



担任の指揮に合わせて「パフ」を合奏する3年生



社会見学の様子を発表する1年生



2年生が1日の様子を発表

長岡小



6年生による「木星」の合奏



2,3年生の発表「長岡のきずなをたいせつに」



「ぼくらのふるさと」等2曲を全校で合唱

いさなご小



1年生の発表「くじらぐも」



3年生による「いさなごソーラン」



「それもいいね」を全校で合唱

峰山中

中学校では、ミュージカル鑑賞や赤ちゃんとふれあい体験等、外部の多くの方に協力していただき、貴重な経験をする事ができました。



劇団ショーマンシップによるミュージカル「ノートルダム物語」に出演

丹後のバラ寿司作り体験をする2年生



赤ちゃんとおふれあい体験をする3年生。ドキドキしながら抱っこしました。